

	No.94 H26.3.1発行 発信元: 株式会社 杉建 住所: 与謝野町字石川 537-3 TEL: 0772-42-6955 FAX: 0772-42-0501 メールアド: sugiken@triton.ocn.ne.jp ホームページ: http://www.sugiken.jp/
---	--



ちょうど一年前。
新築工事のお引渡しをさせていただいたW様邸。
先日、すきけんファミリーをご招待してくださいました。

W様邸は断熱材「アイシネン」と蓄熱暖房機を使っておられます。エアコンやストーブ、ファンヒーターなどは足元が寒くて、顔だけ熱くなりますが、体全体がほんわかと暖かかったです。冬はコタツがないと寒い我が家とは大違います。

仕事の話だけでなく、いろいろな話題で盛り上りました。
楽しい時間は過ぎるのが早く、いつの間にか夜遅くなってしまい、ご迷惑をおかけしました(^_ ^)



当たり前ですが、引渡しの時は、家具が無い状態なので、実際に家具が据わり、住んでおられる所に伺わせていただく機会はありませんが、「こういう風に使っていただいているんだなぁ」と、嬉しく思いながら見ていました。暖かい家族の喜びを感じました。

生活されている中での使い勝手なども聞くことができて、良かったです。
W様が本当に喜んでいただけているのが伝わってきて、私たちも本当に嬉しかったです。お客様のこの喜びのために、この笑顔を見るために、頑張って良かったと思います。

W様、今後共よろしく
お願いいいたします。

住まいのプランナー 北垣 奈穂美



～子供の結婚話～

昨年11月末、滋賀県で働く長女から、家内宛に一本の電話がありました。



どうも娘の結婚の話のようでした。そのことを長男・次女に知らせると、自分達も、春には結婚・入籍をしたいとのこと。

とても嬉しいのですが、3人が今年一度に大変だろうと思いつつ、どんどんと話は進みました。

相手さんやそのご両親とも一人ずつ顔を合わせ、相談をしています。今の結婚の様子は、自分がした時とは全然違い、どうしたら良いのか分からず、私のほうも不安でいっぱいです。それでも、入籍・引越し・結婚式と日程が決まっていっています。本人達も大変だろうと思いながらも、家族が増える喜びがあり、今年は大変な年になったなぁ~と思いつつ健康に気をつけて、頑張りたいです！

段々と暖かくなり、もうすぐ春です。皆さんも健康には気をつけてお過ごし下さい。今後ともよろしくお願ひします。

(営業担当 村越 一仁)

～ケア・すぎけんに新しいメンバーが加わりました～

2月からケア・すぎけんに新しく入りました、

寺立 麻紀子です。(てうだて まきこ)



家では、小学校一年生と保育所年少のやんちゃ坊主2人の口うるさい母ちゃんです^:

この1月は、弟の水痘に始まり→兄・インフルエンザ→弟・インフルエンザで終わりかと思ったら、潜伏期間を経て→兄・水痘と、一週間ずつほぼ一ヶ月、どちらかがお休みしてありました(+_+) まだまだ油断大敵ですね。

来年はどうなることやら…

ご利用者様宅や、施設にお伺いしていると、皆様の温かい笑顔に、元気をいただけます。

いつか、そのいただいた元気を倍にしてお返しできるように、ケア・すぎけん 福祉用具専門相談員の一人として、日々精進していきたいと思っております。

皆様のお役に立てますよう、頑張りますのでどうぞ宜しくお願ひいたします。

(ケア・すぎけん 寺立 麻紀子)

ケア・すぎけんコーナー

新規採用商品のご案内！

楽匠Z 「パラマウントベット」



「主な特徴」

・従来の背と膝の動きにベッドの傾斜を組み合わせた、革命的な背上げ機能「ラクリアモーション」(注1)。

この機能から生れるまったく新しい背上げ姿勢は、視界の広さ・身体の動かしやすさ、移動のしやすさを実現しています！



(注1)ベッドが少し傾き、さらに上体が傾く機能です。



ご使用してもらっての感想です。

・従来の介護ベッドは、背上げをしても、家族さんと違った目線の視界だったのが、「ラクリアモーション」により、ベッド本体が10° 傾き、さらに背上げすることで、家族さんと同じ目線なので、会話がしやすいと思いました。

コミュニケーションが図れるように工夫されて、介護するほうもされるほうも、どちらにとっても良い商品だと思います。



バリアフリー展 2014が4月17日(木)～19日(土)にインテックス大阪にて行われます。バリアフリー展とは、高齢者・障害者の快適な生活を提案する総合展示会です。

←去年のバリアフリー展です。

昨年と同様に、ケア・すぎけんでは、見学会を企画していますので、皆様も参加されてはいかがでしょうか？

(ケア・すぎけん スタッフ一同)



杉さんのひとり言

いつもお世話になります、ありがとうございます。
3月になり、梅の花もあちこち咲き始め、春らしくなってきました。
今年は雪も少なく、比較的過ごしやすい冬でしたが、みなさんはお元気でしょうか？私のほうもおかげ様で、元気で暮らしています。



さて、あの痛ましい東日本大震災が発生して、もうすぐ3年になります。現在も、多くの方々が仮設住宅で不自由な暮らしを余儀なくされたり、遠くで避難をされたりと、まだまだ復旧復興は進んでいないようです。また犠牲になられた方で、見つかっていない人も多くあるようです。



この震災で被害にあわれた方々にとって、心身共に疲れ果てて、暮らしておられると思います。

なんとか早く少しでも平安な暮らしができるように、がんばっていただきたいと思うと同時に、私たちも応援したいと思います。

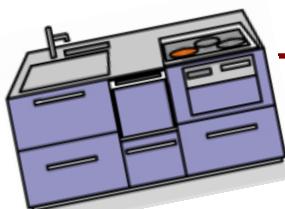
しかし、この国難も、震災から3年も経つと意識が薄くなっているような気がします。

国の方では、復興のために付けた予算が、スムーズに執行されていなかったり、また、その予算が、現地の復興ではなく、遠くの地域の防災予算に廻ったりと、一体どうなっているのかと疑問を感じています。私たちも、もう一度3年前の大震災・大津波・原発破壊の被害を思い起こして、なんとか東日本の方々を助けてなければいけないと思います。

2020年に東京オリンピックが決まり、東京の方では、オリンピックへ目が移っているようですが、都会の電力は福島を始め、地方のおかげで成り立って、都会生活ができるのをもう少し考えてもらい、オリンピックに浮き立たずに、早く東北の方々を助けてほしいと思います。

今月もありがとうございます。

(談 杉本 孝史)



編集後記

今年は雪が少なく、春のような日が続き、この時期は、外の仕事をすることが多いので、とても嬉しいです。

先日、「キッチンスペシャリスト」という資格試験の合格通知書が届きました。

昨年の12月に試験があったのですが、筆記試験では、キッチンの種類や収納の提案の仕方、生活様式の歴史など台所周辺のさまざまな知識が問われました。

また、実技試験では、時間内にプランニングやパース、仕様書の作成など実践に使えるようなことばかりで、本当にいい勉強になりました。

建築といっても、本当にジャンルの幅広く、さまざまな知識や経験を駆使して、お客様へ提案しなければなりません。少しでも良い提案ができるように、勉強していきたいと思います。

(談 吉岡 大)